

季節のごちそう



昔の人は、1月のことを『睦月』と呼び「みんなが一緒に仲睦まじく過ごす月」という願いを込めていました。1月にはたくさんの行事があり、その日は願いが込められた特別な料理を食べます。給食の献立にも登場し、調理場では子どもたちの健やかな成長を願って作っています。

1/10 【雑煮 黒豆 あげれんこんのごまだれ】

1/14 【田作り】

1/15 【小豆もち】



枚方産の金時人参
を使用しました！

給食でも、お正月料理
を味わいました！



4年生 「季節のごちそうを知ろう」 ～ふりかえりの感想を紹介します～

- ・行事食には、いろいろな種類があるんだなと思いました。
- ・初めて知ったおせちがあった。昔の人がお正月を大切にしていたと思うと、なんだか気持ちがほわほわした。
- ・一つ一つの食べ物には、とてもたくさんのねがいがあるとは知らず食べていたから、とてもびっくりしました。
- ・いつもお節料理は「これおいしくないから食べへん。」と思ったりして田作りだけ食べていたりしたけど、これからは全部食べようと思いました。
- ・おせちやおぞうになど「お」が全部ついているなんて考えもしなかったし、昔の人は正月のことをものすごく思っていると思った。